

平成 22 年度三重大学高大連携公開講座終了

「東紀州講座」と題し、木本高校・尾鷲高校の生徒を対象に「理系・文系問わず、地域の高校生に関心の高い教育研究分野をテーマとした講座」も 5 年目。8 月 2 日 月 全 8 回の今年度の講座が終了しました。本校と尾鷲高校を交互に会場とし、講座の内容も多岐に渡りました。

テーマ 1	熊野市・金山パイロットにおける情報通信技術を活用する農業
テーマ 2	東紀州地域における森林・林業の課題と情報化支援
テーマ 3	三重県南部地域の産地市場流通システムの再編による地域振興
テーマ 4	巨大地震・津波災害とその対策
テーマ 5	三重大学医学部の国際的な教育活動
テーマ 6	ストレスとストレスマネジメント
テーマ 7	国語教科書にみる子どもの発達
テーマ 8	思いやり・共感性の発達と人助けに行動について

各回およそ 40 名以上、のべ 300 名を超える生徒が参加し、普段なかなか触れることの出来ない専門分野の内容を、時にはワーキングやグループ討議を交えて学習し、高校の勉強とはまた違った大学の授業形態を体験しました。峠を越えて二つの学校間での交流も出来、意義ある講座が幕を下ろしました。

最終日、松浦 均先生より、全 8 回の講座を全て参加した生徒に終了証書が手渡されました。

本校で開催された高大連携東紀州講座



生物資源学部 講義『東紀州地域における森林・林業の課題と情報化支援』

(生徒感想)

- ・ 計算によって、木についての数値（ 幹材積から炭素固定量）が表すことができるのはスゴイと思いました。私は生物資源学部志望なので、この講座によって、ますます意欲がそそられました！ 幹材積 幹直径×樹の高さ
- ・ とてもいろいろなことが学べて良かったです。木を測定する機会があまり無いと思うので、良い経験になりました。
- ・ 面白かった。難しい言葉や計算が分からなかった。大学がどういうものかが分かってよかった。



工学部 講義『巨大地震・津波災害とその対策』

(生徒感想)

- ・ 災害が起こった時に何が大切で、どうすることが必要なのかがよく分かった。
- ・ 災害についてたくさんの知識が得られた。津波のシミュレーションがリアルでよかった。



教育学部 講義『感情表現とアンガ - マネ - ジメント』
- 小学校における心理教育的アプローチから -

(生徒感想)

- ・ 日頃感じているストレスのことについて学べて良かったです。特に良かったのは呼吸法です。
- ・ ストレスとの付き合い方が学べて、とても面白かったです。ありがとうございました。
- ・ 「心」についてたくさん知れてとてもいい勉強ができました。



教育学部 講義『思いやり・共感性の発達と人助けの行動について』

(生徒感想)

- ・ 前まで心理学というのは堅苦しく難しいイメージだったけど、今日講座を受けてみて普段ふつうに考えていることで、とても繊細なものだったと思った。これからもっと社会的スキルを磨いていきたいと思った。
- ・ あらためて「思いやり」について考えられるいいきっかけになったと思います。